

経営比較分析表（令和2年度決算）

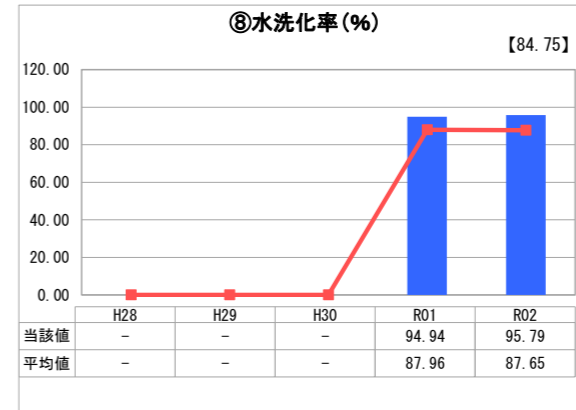
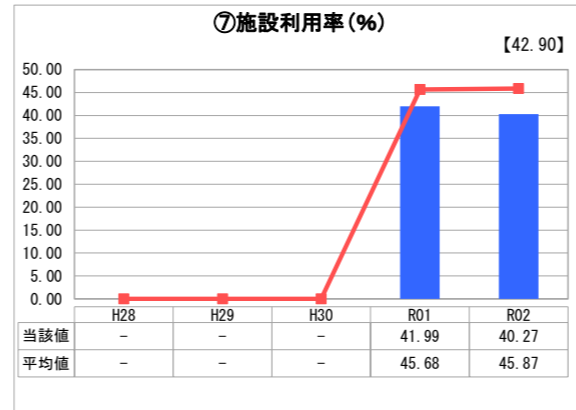
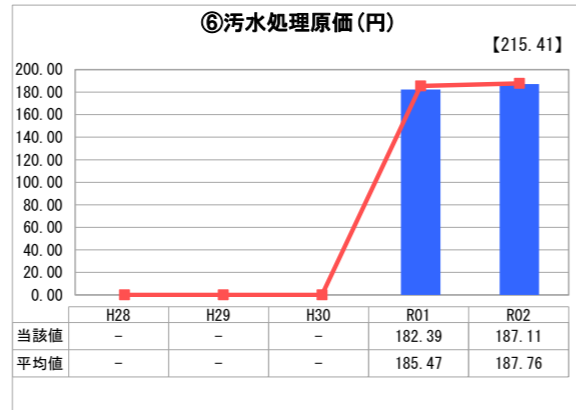
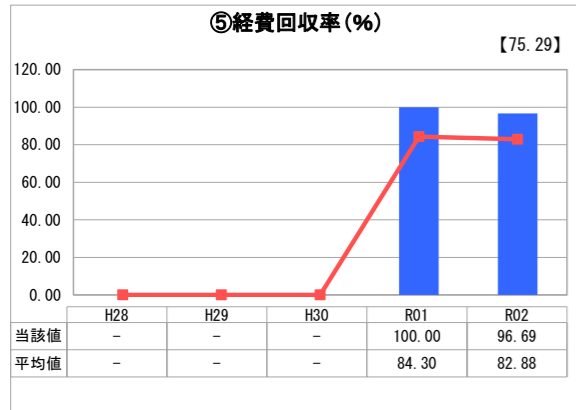
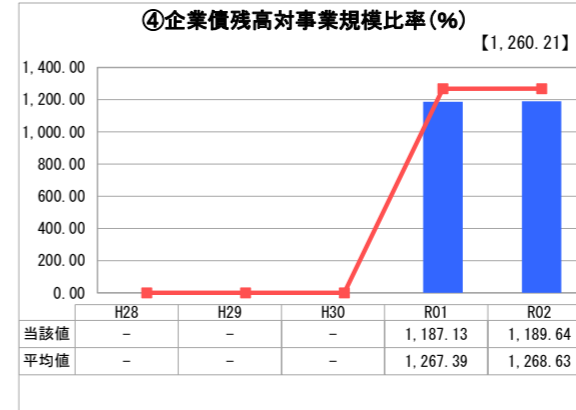
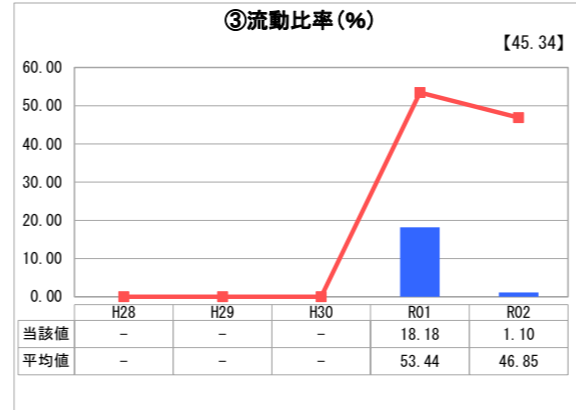
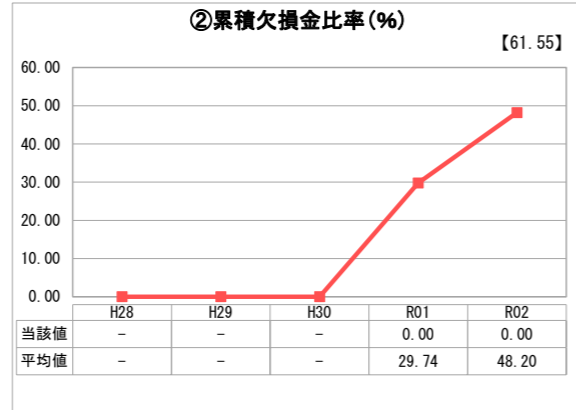
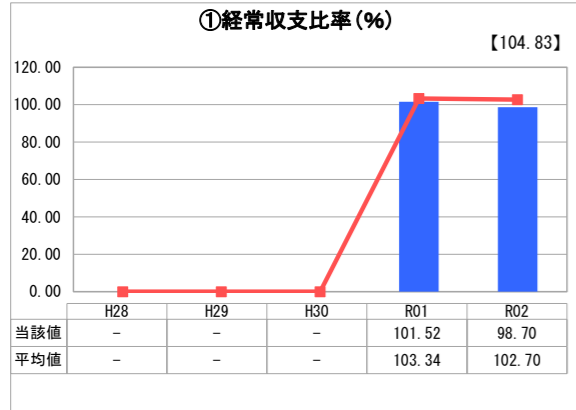
島根県 出雲市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D1	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	31.32	1.18	100.00	3,352

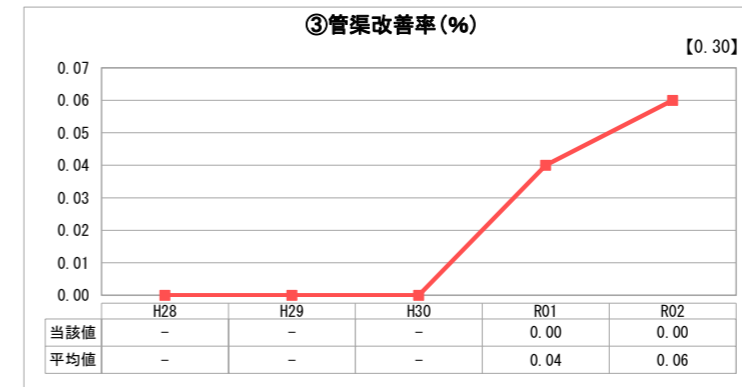
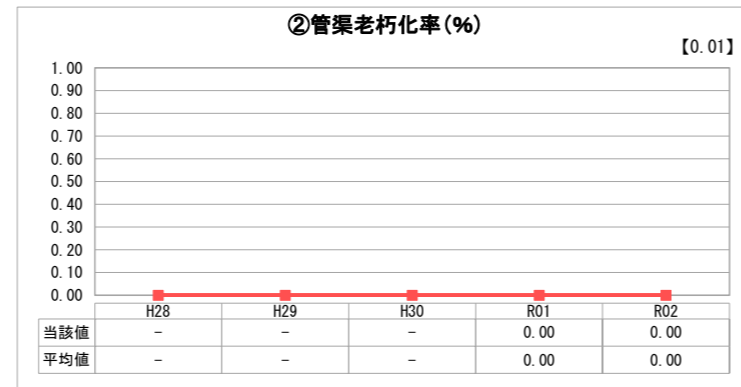
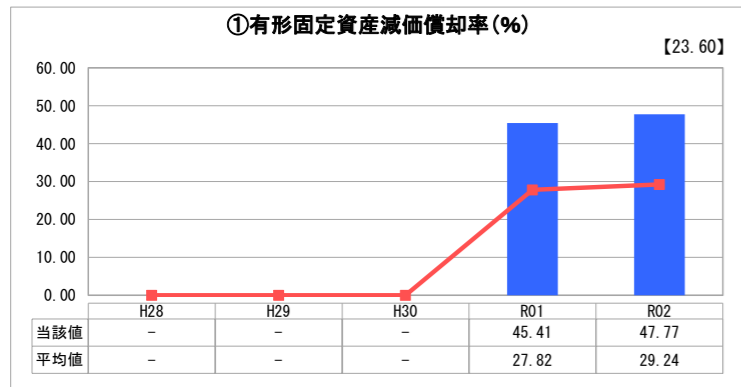
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
174,684	624.36	279.78
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,068	0.95	2,176.84

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 収益の減少に比べ費用の減少が少なかったため前年度より低くなり、単年度の収支が赤字となり、類似団体を下回っている。
- ② 欠損金なし。
- ③ 流動資産の減少と比較して、企業債償還金等の流動負債の減少が少なかったため、前年度より低くなり、類似団体を下回っている。
- ④ 企業債残高は年々減少しているが使用料収入も減少しているため前年度と横ばいであり、類似団体を下回っている。
- ⑤ 整備が完了し、使用料収入で汚水処理に係る費用を賄っている。処理場を大規模修繕したため費用が増加したことから前年度より低くなり、類似団体を上回っている。
- ⑥ 有収水量及び汚水処理に係る費用いずれも前年度より減少したが、汚水処理原価は前年度より高くなり、類似団体を下回っている。
- ⑦ 処理能力に対して、処理水量が少ないため、類似団体を下回っている。
- ⑧ 水洗化人口は減少したが、処理区内人口の減少が大きいため前年度より高くなった。整備が完了しているため、類似団体を上回っている。

2. 老朽化の状況について

- ① 管渠については、耐用年数を経過していないが、供用開始後30年以上を経過している処理区が2箇所あるため、資産の老朽化は前年度より進み、類似団体を上回っている。
- ② 管渠については、まだ耐用年数を経過していない。
- ③ 不良箇所の更新は行っていない。

全体総括

特定環境保全公共下水道事業は、3処理区のうち供用開始後30年以上を経過している処理区が2箇所ある。管渠の耐用年数には至っていないものの、ポンプ等の機器類の老朽化は進み、今後、維持管理費や下水道施設の更新のための支出は増加する状況にある。

経営状況については、類似団体に比べ、企業債残高対事業規模比率、経費回収率及び汚水処理原価は良い数値となっているが、経常収支比率は低くなっている。

老朽化の状況については、管渠は耐用年数を経過していないため、数値には表れていないが、類似団体に比べ、有形固定資産減価償却率が高くなっており、老朽化は進んでいる。

このような厳しい経営状況の中、ストックマネジメント計画を基に、財政状況を見ながら適正な管理運営を行っている。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。